

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀によるスワップ入札(ドル売りに相当)の効果も限定的に留まり、一時3.56台半ばまでレアル安が進行。しかし、引けにかけてはグローバルにドル売りが優勢となったことから、3.52台後半で取引を終えた。通常、中銀は為替市場への介入を行う場合、既存スワップのロールオーバーに加え、新規にスワップ入札を行うが、足許のレアル相場はボラティリティが低い中で緩やかにレアル安が進行していることから、「既存スワップのロールオーバー額を増やす」という中間的な手法を採用したと言える(少なくともここ数年、中銀がこのような手法を採用したことはないという点で目新しいと言えるが、現在の状況で新規入札を実施すればマーケットに誤ったシグナルを与えかねないことから、「苦肉の策」とも評価できる)。一部では、為替市場へのドル売り介入と利下げを同時にすることは、「中銀の行動として整合性を失っている」との指摘も見られるが(米伯間の金利差縮小によりドル買いを誘発しておきながら、為替市場でドル売りを行うことは矛盾している)、スワップ増額規模が軽微な水準であることから、次回会合で追加利下げに動くことに「問題はない」との見方が支配的となっている。

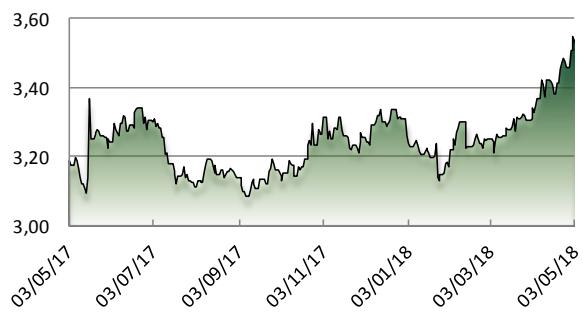
ペンス米副大統領は今月下旬、ブラジルへの訪問を予定していたが、トランプ大統領が北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長との首脳会談開催を準備していることを踏まえ、「訪問を延期する」と報じられている。

マーケットデータ

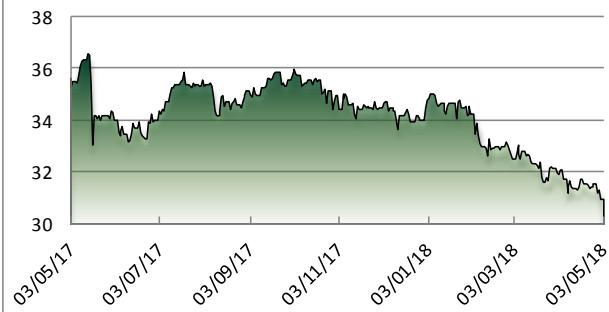
Indicator		Unit	5月2日	5月3日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対 ドル	BRL	3,5504	3,5272	-0,65%	5,58%	3,1210	3,5668
	対 円	JPY	30,92	30,96	0,13%	-2,97%	35,13	30,58
	対 ユーロ	BRL	4,2458	4,2289	-0,40%	3,15%	3,8531	4,2803
円	対 ドル	JPY	109,84	109,19	-0,59%	2,42%	104,56	113,39
	対 ユーロ	JPY	131,30	130,92	-0,29%	0,08%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		84,547	83,288	-1,49%	-1,58%	88,318	76,403
CDS Brazil 5yrs	bps		181,70	190,08	4,61%	14,93%	193,94	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,87	9,84	-0,30%	0,97%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,25	6,28	0,40%	0,64%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3538	2,3629	0,39%	1,65%	2,3656	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		201,60	202,10	0,25%	4,60%	203,92	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。